

西ノ島町での食育活動を知ろう。

その1 保育園

保育園では「食」に興味を持つことから。見て・聴いて・触って・味わって・匂いを嗅いで…五感をフルに使って食育体験を行っています。



町内の保育園では、季節の食材を使った給食や、クッキングを地域の方々の協力を得て食育活動を行っています。



←食生活改善推進員による「お話の会」。
『えいよう戦隊食レンジャー』が、赤・黄・緑とバランスよく食べようと男の子に訴えます！

その2 学校給食

皆が残さず食べて、元気に遊んだり、勉強したりできるよう、新鮮な材料を使い、安心・安全・おいしい給食をモットーに。

地場産物の積極的な取り入れ

地産地消への思いから、可能な限り、西ノ島町の食材を使っていますが、価格面や必要な量を揃えるのが難しいのが現状です。西ノ島のおいしい魚や新鮮な野菜を子ども達へ食べてもらえるよう課題解決に向け模索中です。



ごはん
ふるさとあげ
おかか和え
あらめの炒り煮
みそ汁
ゼリー
牛乳



ある一日の給食例です。
西ノ島で獲れたあご(トビウオ)や野菜(数種)を使っています。西ノ島では普通ですが、毎日デザート付きの給食というのは、実は、珍しいんです。

その3 地域

子ども達、男性、若者を対象に西ノ島ならではの郷土料理の作り方や行事食、料理の基礎を教えるといった料理教室を開いています。



高齢者から子ども達へ

地域の高齢者の方に協力を得て、西ノ島の郷土料理や行事食、食文化などを次の世代へ伝えています。



男性を対象に料理教室

料理が作れるようになりたい方やレパートリーを増やしたい方など、基礎から応用まで教えています。

その4 行政

イベントや健康教室を開催し、「食」についての大切さを伝えています。また、レシピ集、かるたを作成し、西ノ島町の大切な食文化を次代に繋げる取り組みも行っています。



ヘルスアップ教室



ふれあい健康福祉フェア



「食育」啓発活動



ふるさとレシピ集II



西ノ島町食育かるた

今回の特集で、町民の皆さんに、“わがとこ西ノ島町”の「食」に関する取り組みに少しでも関心を持ってもらえたらと思います。一人一人があらゆる場で「食」の大切さを見直し、町民の皆さんが元気で活気のある西ノ島町になるよう、今後も食育活動を継続していきたいと思っています。